

令和5年度第7回役員・委員合同会議 議事録

日 時 : 令和5年10月1日(日) 午前9時30分～午前11時45分
会 場 : コール田無 会議室 司会: 矢部 議事録作成: 小林(太)
出席者 : 久保田、矢部、濱田、伊藤、小垣原、松本、菊池、宮川、白岩、小林(太)
(11時より水井、小山、安松の三氏も出席)

<支部長挨拶>

今後、行事が続きますが、前回決定したように11月の役員・委員合同会議は中止となりますので、今日しっかりと話し合い、遺漏なく各行事が実施できるよう、よろしくご協力ください。

また、今日は、11時から20周年記念事業についてアドバイザーの先輩にも加わっていただき協議いたしますので、よろしくお願いいたします。

<報告事項>

1 9/23 秋の街歩きについて(久保田)

当日の参加者は安松、土谷、栗田、濱田、小垣原、伊藤、久保田、そして宮川ご夫妻の9名。小林(太)は反省会のみ参加。駒場東大前より日本民藝館、旧前田侯爵邸、古賀政男音楽博物館を経て東京ジャーミイへと歩いた。途中、代々木上原へ向かう途中では代々木八幡宮のお祭りの神輿に出会い、東京ジャーミイでもフードフェスティバルが行われていた。小林(太)は反省会のみ参加。

2 9/30 リモート懇親会(濱田)

今回で11回目となるリモート懇親会の参加者は8名。矢部さんによる「相続に関する諸々のトラブル」を3つの事例にわけて講演いただいた。次回は10月28日を予定している。

3 10/6 秋のゴルフ会について(久保田)

飯倉さんを通じて確認したが、現在予定されている参加者は、西東京市地域支部で6名、他地域支部からは8名である。当日は好天であることを願っている。

4 10/15 バーベキュー懇親会について(伊藤)

バーベキューの会費は、料理とビール飲み放題で5,000円弱を見込んでいる。また、テントが1張3,000円であり、2張借りたいと思う。テント代は会が負担。出欠は10月10日迄にお願いしたい。

5 いこいの森昼食会について(伊藤)

次回は10月29日の開催を予定しており、その次は11月26日。自由参加のため出欠は取らないが、雨天中止となるか実施の可否については、伊藤まで連絡をお願いしたい。

6 新入会員歓迎会について(久保田)

例年歓迎会は役員・委員合同会議終了後、墨花居で開催されてきたが、相席となる上に、ここ最近の物価高騰により5,000円での開催も難しくなってきた。そんな中、青梅街道から少し入った

所にある「花車」というお店が、飲み放題コースで4,000円で宴会が行えることがわかり15～16名程度なら貸し切りも可能だという。しかし日曜日はお店が定休日のため、当初の12月10日の予定を変更して、12月16日、土曜日の18時からの開催とさせていただきたい。店の予約は久保田が行う。会員の皆さんにハガキで周知したいと考えている。

7 「明大校友会西東京だより」の発行について（久保田）

会報第38号は、木村さんが編集担当で準備を進めてきた。終了後、お渡しするので会員の皆さんにお配りいただきたい。ただし、印刷をお願いしている中村さんから、印刷用紙が従来使用している艶のあるコート紙が40枚しかないということで、これを対外向けとし、会員の皆さんには普通紙で印刷している。

内容としては、天覧山へのハイキング、私の学生時代、陽気なキッチンへの寄付（地域貢献）、バーベキュー懇親会、市民まつり参加のお知らせを掲載している。

今回は来年2月を目途に発行したい。街歩き、市民まつり参加の報告や定時総会の日程の案内も入れていきたい。

8 11/12・13 西東京市民まつりについて

9月27日の18～19時に事前説明会が行われた。伊藤副支部長が参加し、出店許可証をいただいた。別紙のとおり、市民まつり当日の運営体制について確認されたい。

4年ぶりの参加で展示に関するノウハウが残っておらず、スモールスタートとし、パネル展示は行わない。配布物として、西東京市地域支部の紹介資料、校友会事務局からの資料を用意する。

当日の主な担当は、以下のとおり。

コーヒーの提供（矢部）、水の手配（濱田）、のぼり旗とガムテープ（伊藤）、ラジカセとCD（久保田）、入会申込等書類（久保田）、弁当の申し込み（松本）→いこいの森公園近くのセブンイレブンで弁当を予約し、当日11時半になったら取りに行く。

また、市民まつり参加のPRとして、タウン誌であるa s a c o c oへインフォメーション掲載を依頼した。

9 新会員勧誘活動について

新会員

- ・武藤正俊様(昭和48年 政治経済学部卒) 70代 ゴルフと麻雀が趣味。
- ・山口純一様(昭和47年 政治経済学部卒) 70代 ハイキングと麻雀が趣味。

10 その他報告事項

・(久保田) 西東京市地域支部定時総会は、例年5月に行われるが、コール田無の会場予約申し込みが11月1日に行われる。多目的ホールを午前、イベントルームを午前、午後で申し込みを行う。日程は5月26日、また第2希望として5月19日を設定する。

申し込みには、白岩さんと伊藤さん、濱田さんをお願いする。

・(久保田) 11月25日に板橋区地域支部主催の和泉キャンパスツアーが行われ、大学140周年記念事業である和泉ラーニングスクエアの見学を予定している。当支部も参加できるので、希望者は、当日14時に和泉校舎正門に集合のこと。

- ・(松本) 10月16日の13～16時に健康麻雀が行われる。参加者は12時45分に会場である富永さんのマンションのロビーに集合。
- ・(矢部) カラオケの会が久しぶりに開催されることになった。モコモコというカラオケ屋で、ワンドリンク頼む必要があるが、平日の午前中は30分10円の料金。12～17時は210円になってしまうが、飲み物の持ち込みも可能である。内容が決まったらメールで会員に周知する。
- ・(宮川) 実現は来年以降になるかもしれないが、明治大学で販売している明治水・明治茶を購入し市民まつりでテントに見えた方に提供してはどうか。売り上げの一部が明治大学奨学金の一部になる上に、宣伝目的として効果的であると考え。

<協議事項> 11:00～11:45

1 西東京市地域支部設立20周年記念事業について(久保田)

20周年記念事業のアドバイザーとして、水井、安松、小山、鶴田の四氏に加わっていただくことをお願いし、ご了解いただいた。

20周年記念誌をどのように作ったらいいかというヒントとして、西東京稲門会設立20周年記念誌、明治大学校友会練馬区地域支部創設70周年記念誌、明治大学校友会東京都多摩支部設立20周年記念誌の3冊が回覧された。

また、稲門会の前会長の古賀様に8月にお会いし、いろいろとアドバイスいただく機会を得た。

協議の過程

- ・稲門会の古賀さんからのアドバイスとして、しっかりとした行程表を作成し、それに沿って進めることが大切であると伺った。今後、行程表の作成を考えてみたい。
- ・祝辞や挨拶は、稲門会の場合は活動内容の資料を添えて一年前に依頼した。
- ・稲門会の場合、毎年、年度予算に記念事業の積み立てを計上していたということで、これは、一時に集中して集めるよりも金銭的負担が少なく、良いアイデアだと考える。稲門会の場合は70万の寄付金が集まり、寄付した方の名前を記念誌に掲載した。
- ・記念誌プロジェクトは、早目に動いたほうがいい。
- ・会員からの投稿の呼びかけは、複数回に分けて依頼しないと原稿が集まらないのではないか。
- ・年表を作成し掲載したほうが、会の歴史が分かって良いのではないか。
- ・記念誌の編集は会員自身が行い、印刷はプリントパックで行う。稲門会ではこの方法を用いた結果、約100ページで500部発行して35万円で済んだということである。校正が大変だが、経費を抑えるためにはとても参考になる。
- ・記念誌担当のリーダーは、広報委員長の中村さんをお願いするのが順当(相談役の意見)。支部長からお願いすることとする。
- ・記念式典は2025年11月22日に予定されている。第2部としてマンドリンコンサートを行うとすれば、こもれびホールで開催するのが望ましいが、会場が確保できなかった場合はコールド無で開催せざるを得ない。または、こもれびホールも平日夜間であれば予約を取れる可能性が高いので、平日夜間の開催も含めて、今後検討する。なお、こもれびホールの予約は一年前に抽選である。
- ・暦を見ると、11月22日は3連休の最初の日となる。会場を確保できる可能性は低いのではないか。また、会員に集まっていただくうえでも考え直した方がよい。→検討の結果、開催日を2025年

11月29日（土）に変更することとする。

11月は、5日が市の文化祭でコール田無を使用できず、また西東京市民まつりや校友会全国大会といった活動が相次いで行われるため、役員・委員合同会議は開催せず。

次回は12月10日（日）午前9時30分よりコール田無にて。